

フォト句会21年3月度成績

開催日:3月8日(月)

時 間:15時~17時

場 所:セー104号室

出席者 : 9名

写真出題 : 下 山

食事会: 中 止

お題写真



付け句(出題:下山)

- 1) ほっとけば**犬の厠**になりになる 矢澤 正二
確かにワンチャンの好みの場所ですね。
- 2) コロナから衆生を救う**相談中** 松田昌康
神様の鳩首相談中ととらえた。
- 3) 集まれば**お喋り弾む**道祖神 清水 勝
デスタンスを保つ配置。みんな喋りたい。
- 4) 供花新し**世話する人**の偲ぼるる 松田昌康
心ある人がいなければ犬の厠になってしまう。

ボサノバのリズムで
メジロ蜜を吸い（浩平）





山燃える新たに生まるチガヤの芽(勝)

春寒し

ぶらさがりたる

手榴弾（昌康）



鼻先に
春風そよぐ
蕎麦一枚（三春）



咲いたとて

肩身の狭い浮浪草（三春）



うららかや
音もたてずに
どんこ舟（進一郎）



春おぼろ
寝ぼけたビルの
凭れあい（アキヤ）



寸 評

- 1) **ボサノバ**のリズムでメジロ蜜を吸い 大越浩平
写真も綺麗。ボサノバのリズムと捉えたセンスが憎い。
- 2) **山燃える**新たに生まるチガヤの芽 清水 勝
めったに見られない瞬間をモノにした技量に感心。
- 3) 春寒しぶら下がりたる**手榴弾** 松田 昌康
何でもない写真が手榴弾の一語で作品となった。
- 4) 鼻先に春風そよぐ**蕎麦一枚** 三 春
金沢で。風に暖簾が捲れ、蕎麦の匂いが店外まで。
- 5) 咲いたとて肩身の狭い**浮浪草** 三 春
なにげない路傍の花を作品にする力量。

6) うららかや音もたてずにどんこ舟 長尾 進一郎

柳川での清遊。近景の花を取り込んだ構図がよい。

7) 春おぼろ寝ぼけたビルの凭れあい 中村 アキヤ
目の錯覚？ 不思議な外観のビルが増えました。

ご清聴を感謝！

皆様と一杯飲んで駄弁りたい！